

2017年7月13日

株式会社ネクスグループ (JASDAQ・コード6634)

---

**ネクスコインの追加発行をロック、  
財・サービス購入サイト構築、  
フィスコ仮想通貨取引所での取扱開始へ  
～ダイリューション（希薄化）を回避し価値の安定・向上、用途の拡充～**

---

株式会社ネクスグループ（JASDAQ 上場、証券コード「6634」、本社：東京都港区、代表取締役社長：秋山 司、以下、「ネクスグループ」）は、2017年4月に一部株主に対して配布した、ブロックチェーン技術を活用したトークン\*「ネクスコイン（単位：NCXC、以下「NCXC」）」の追加発行をロックしましたので、お知らせします。

NCXC の追加発行のロックは、ブロックチェーン上に記録され、将来にわたって NCXC が追加発行されないことを意味します。追加発行をロックしたことにより、今後、NCXC のダイリューション（単位当たり価値の希薄化）は起こらないことから、NCXC の市場価格の安定・向上が期待できます。

現状では NCXC は 2,000 万枚が発行されておりますので、追加発行をロックしたということは、NCXC が 2,000 万枚以上増えることがないことを意味します。なお、安定保有者の保有数を除いた市場流通枚数は約 150 万枚と想定されます。

NCXC の市場価格の安定・向上に伴い、ネクスグループでは、NCXC を使って財・サービスを購入できるサイトを構築する予定です。

さらに、ネクスグループの親会社株式会社フィスコ（以下、「フィスコ」）\*の資本・業務提携先であるテックビューロ株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役：朝山貴生、以下「テックビューロ」）が運営する仮想通貨取引所「Zaif（ザイフ）」において、2017年4月21日から、NCXC の取り扱いが開始されておりますが、フィスコのグループ企業である株式会社フィスコ仮想通貨取引所\*が運営している仮想通貨取引所においても、近日中に NCXC を取り扱う予定です。

これらにより、ネクスグループでは、NCXC の市場価格の安定と向上を図ることによって、NCXC のエコシステムをより強固なものにしてまいります。今後のネクスグループの仮想通貨ビジネスの進展にご期待ください。

※ブロックチェーン技術を活用したトークンとは、ビットコインの基幹技術にも用いられるブロックチェーン技術を用いた分散型台帳上の記録であり、ブロックチェーン上にその総量、各人の保有比率、譲渡などの履歴情報を記録管理するものです。

※会社名： 株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>  
所在地： 東京都港区南青山五丁目4番30号  
設立日： 1995年5月15日  
資本金： 1,242百万円（2016年12月31日現在）  
代表者： 代表取締役社長 狩野 仁志  
事業内容： 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

※会社名： 株式会社フィスコ仮想通貨取引所 <http://corp.fcce.jp/>  
所在地： 東京都港区南青山五丁目4番30号  
設立日： 2016年4月12日  
資本金： 112百万円（2016年12月31日現在）  
代表者： 代表取締役 越智 直樹  
事業内容： 仮想通貨の取引所運営、仲介、ファイナンス、仮想通貨を利用した金融派生商品の開発・運用、仮想通貨の取引所運営に関するシステムの開発・販売およびコンサルティング、その他の仮想通貨の一般サービス

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ネクスグループ

TEL : 03-5766-9870